

コロナ禍におけるかかりつけ医のあり方

洲本市・たかたクリニック 高田 裕（医師）

当クリニックは淡路島のほぼ中央郡部に位置し、診療県内人口約3,500人、開業以来17年間かかりつけ医として、地域医療を担っています。

淡路島内では3月31日にはじめての新型コロナウイルス感染症患者があり、9月18日まで28例の感染者の報告がありました。

コロナ禍においてかかりつけ医としてどのように対応すればいいのかを考察してみました。